

## 第十回世界日本語教育研究大会日程

8月19日（金）

参加者受付（8:00-20:00）

場所：各ホテル、逸夫楼1Fホール

各国 J-GAP(日本語教育のアーティキュレーション確立プロジェクト)代表者  
会議(12:00-15:00)

場所：逸夫楼シェイクスピアホール（莎翁厅、1F）

第一回日本語教育グローバルネットワーク各国代表者会議(16:00-17:30)

場所：逸夫楼シェイクスピアホール（莎翁厅、1F）

8月20日（土）

参加者受付(7:00-8:00)

場所：逸夫楼1F

**第一回全体会議**（8:30-12:30）

場所：体育館

第一部開会式（8:30-9:20）

休憩（9:20-9:30）

第二部特別講演 記念講演

司会者：徐一平(北京日本語学研究所主任)

**特別講演**（9:30-10:00）

講演者：中川正春（衆議院議員・前文部科学副大臣）

テーマ：新しい国の形と日本語戦略

**記念講演一**（10:00-10:50）

講演者：平田オリザ（劇作家・大阪大学教授）

テーマ：変わりゆく日本語、変わらない日本語

**記念講演二**（10:50-11:40）

講演者：水谷修（名古屋外国語大学学長・教授）

テーマ：専門領域と日本語教育を結びつける苦しさ

—ICU、千葉大、米加12大学研究連合センター、名古屋大で学んだこと

**記念講演三**（11:40-12:30）

講演者：修 剛（天津外国語大学学長・教授）  
テーマ：異文化コミュニケーションと日本語教育

**昼休み（12:30—13:30）**

第二回日本語教育グローバルネットワーク各国代表者会議  
場所：逸夫楼シェイクスピアホール（莎翁厅、1F）

**パネルディスカッション I（13:30—15:00）**

主 題：[日本語教育グローバルネットワーク代表者シンポジウム①]  
中等・高等教育における日本語教育：「J-GAP: Project to Establish  
Articulation in Japanese Language Education(日本語教育のアーテ  
ィキュレーション確立プロジェクト)」  
発表者：蘇寿富美（アメリカ）、有森丈太郎（カナダ）、穴井幸子（ヨーロッパ）、  
萬美保（香港）、鄭起永（韓国）、伊東祐郎（日本）  
司 会：當作靖彦（アメリカ）  
場 所：逸夫楼学術ホール（3F）

**修士フォーラム I 第1組—第5組**

13:30—13:45（発表10分，質疑応答5分）  
13:45—14:00  
14:00—14:15  
14:15—14:30  
14:30—14:45  
14:45—15:00  
場所：逸夫楼（3F）W302、W303、W304、W305、W306 教室

**ポスター発表 I（60分）第1組—第3組**

14:00—15:00  
場所：逸夫楼（3F）M304、M305、M306 教室

**基調講演 I（15:10—15:50）**

**日本語言語学研究**

講演者：金田一秀穂（杏林大学・教授）  
テーマ：言葉と文化  
場 所：逸夫楼 AX201 教室

**日本文学研究**

講演者：水田宗子（城西大学理事長・教授）  
テーマ：現代女性詩における「わたし」という表現主体  
場 所：逸夫楼学術ホール（3F）

**日本語教育研究**

講演者：細川英雄（早稲田大学・教授）  
テーマ：日本語教育学の専門性とは何か  
—早稲田大学大学院日本語教育学研究科での議論を手がかりに

場 所：逸夫楼 AX101 教室

### 歴史と文化研究

講演者：石塚晴通（日本訓点語学会元会長・北海道大学名誉教授）

テーマ：異文化コミュニケーションとしての漢字情報と漢文訓読

場 所：逸夫楼 AX102 教室

### リレー講演（15:10—15:50）

テーマ：多文化共生能力を育成する日本事情教科書の開発

—異なる文化によって、日本事情はどうとらえられるのか—

講演者：佐々木瑞枝（武蔵野大学）、修剛（天津外国語大学）、

李康民（漢陽大学）、牧野成一（プリンストン大学）、

HIDASÍ Judit（ハンガリー商科大学）、王鉄橋（洛陽外国語学院）

場 所：逸夫楼 AX202 教室

### ティーブレイク（15:50—16:10）

#### ワークショップ

#### ワークショップ一（16:10—17:40）

主 題：多文化共生能力を育成する日本語教科書の開発

—中国語母語話者への日本語教育の実践例—

報告者：曹大峰（北京日本学研究中心） 篠崎摂子（国際交流基金）

林 洪（北京師範大学） 横山紀子（国際交流基金）

侯仁鋒（県立広島大学） 松浦とも子（国際交流基金）

李運博（天津外国語大学） 河住有希子（早稲田大学）

翟東娜（北京師範大学） 今井なをみ（早稲田大学）

司会者：徐一平（北京日本学研究中心） 吉岡英幸（早稲田大学）

場 所：逸夫楼学術ホール（3F）

#### ワークショップ二（16:10—17:40）

主 題：中国の中等教育における日本語教育（過去・現在・未来）

報告者：唐 磊（課程教材研究所）、陳俊森（華中科学技術大学）、

続三義（東洋大学）、趙華敏（北京大学）、

冷麗敏（北京師範大学）、陳娅（上海甘泉外国語学校）

司会者：唐 磊（課程教材研究所）

場 所：逸夫楼シェイクスピアホール（莎翁厅、1F）

#### ワークショップ三（16:10—17:40）

主 題：ビジネス・コミュニケーションと日本語教育

—中国のビジネス日本語教育の現場から—

報告者：李愛文（对外経済貿易大学）、丁紅衛（北京日本学研究中心）

申淑子（中国人民大学）、金鏡玉（上海对外経済貿易大学）

堀井恵子（武蔵野大学）

司会者：李愛文（对外経済貿易大学）

場 所：逸夫楼 AX101 教室

**ワークショップ四** (16:10—17:40)

主 題：日本語と母語の習得研究

—日本の公立小学校に学ぶ中国ルーツの児童の言語能力—

報告者：中島和子（トロント大学）、友沢昭江（桃山学院大学）、  
櫻井千穂（大阪大学）、上出仁美（大阪府八尾市立小学校）、  
烏日嘎（大阪大学）、孫成志（大阪大学）

司会者：真嶋潤子（大阪大学）

場 所：逸夫楼 AX102 教室

**ワークショップ五** (16:10—17:40)

主 題：東日本大震災後の日本語教育を考える

報告者：門倉正美（横浜国立大学）、  
嶋田和子（イーストウエスト日本語学校）  
松岡洋子（岩手大学）、神吉宇一（AOTS 日本語教育センター）  
尾崎明人（名古屋外国語大学）

場 所：逸夫楼 AX201 教室

**ワークショップ六** (16:10—17:40)

主 題：香港の日本語教育（中国返還後の研究動向から探る）

報告者：梁安玉（香港日本語教育研究会）、阮亦光（香港日本語教育研究会）  
望月貴子（香港バプティスト大学）、  
瀬尾匡輝（香港大学專業進修学院）  
米本和弘（マギル大学）

司会者：宮副ウオン裕子（桜美林大学）

場 所：逸夫楼 AX202 教室

**講演** (16:10—17:40)

第Ⅰ部

主 題：「日本国立大学の現状と留学について」

報告者：織田雄一（日本国立大学協会 総務部・企画部 副部長）

司会者：吉田健一（NPO 法人日中留学推進機構 事務局長）

場 所：逸夫楼 W204 教室

第Ⅱ部

主 題：「NPO 法人が取り組む日本留学の推進策」

報告者：恩田貴之（NPO 法人日中留学推進機構 理事長）

司会者：吉田健一（NPO 法人日中留学推進機構 事務局長）

場 所：逸夫楼 W204 教室

**分科会Ⅰ** 計 16 組

16:00—16:18（発表 13 分，質疑応答 5 分，会場移動 2 分）

16:20—16:38

16:40—16:58

17:00—17:18

17:20—17:38

17:40—17:58

18:00—18:18

場所：逸夫楼 (2F) W202、W203、W205、E202、E203、E204、E205 教室  
(3F) W302、W303、W304、W305、W306、E303、E304、E305、  
E306 教室

**ポスター発表Ⅱ** (60分+準備時間10分) 計6組

16:00—17:00

17:10—18:10

場所：逸夫楼 (3F) M304、M305、M306 教室

**裏千家茶会** (14:00—20:00)

場所：裏千家茶室 (14:00—16:00)

体育館 (1F) 茶室 (17:30—20:00)

**記念石碑の除幕式** (17:40—18:10)

場所：図書館 B 館前

**晩餐会** (18:30—20:00) (申込者のみ)

場所：逸夫楼 1 階ホール

**音楽の夕べ** (20:00—21:30) (全員参加)

場所：体育館

**22:00 までにホテルに帰着**

8月21日(日)

**基調講演Ⅱ** (8:00—8:40)

**日本語言語学研究**

講演者：益岡隆志 (神戸市立外国語大学・教授)

テーマ：受動文と恩恵文が会うとき—日本語研究から

場所：逸夫楼 学術ホール (3F)

**日本文学研究**

講演者：小森陽一 (東京大学・教授)

テーマ：21世紀の日本語文学—大江健三郎文学の開く地平

場所：逸夫楼 AX101 教室

## 日本文学研究

講演者：譚晶華（上海外国語大学副学長・教授）

テーマ：新時代における中国日本文学研究概観

場 所：逸夫楼 AX102 教室

## 日本語教育研究

講演者：椎名和男（日本国際日本語研修協会理事長・教授）

テーマ：3.11 以後の激動する、日本における日本語教育

場 所：逸夫楼 AX201 教室

## 分科会Ⅱ 計 39 組

8:45—9:03（発表 13 分，質疑応答 5 分，会場移動 2 分）

9:05—9:23

9:25—9:43

9:45—10:03

10:05—10:23

10:25—10:43

場所：逸夫楼 (1F) W102、W103、W104、W105、E102、E104、E105 教室  
(2F) W203、W204、W205、E202、E203、E204、E205 教室  
(3F) W302、W303、W304、W305、W306、E302、E303、E304、  
E305、E306 教室  
(4F) W402、W403、E402、E403、E404、E405 教室  
(5F) W502、W503、W505、W506、E505、E506 教室  
(6F) W602、W603、W604 教室

## ティーブレイク（10:43—10:55）

## パネルディスカッションⅡ（11:00—12:30）

主 題：[日本語教育グローバルネットワーク代表者シンポジウム②]

日本研究と日本語教育のクロスロード：日本語教材における日本文化理解

発表者：曹大峰（中国）、頼錦雀（台湾）、トムソン木下千尋（豪州）、崔官（韓国）、門倉正美（日本）

司 会：徐一平（中国）

場 所：逸夫楼学術ホール（3F）

## 修士フォーラムⅡ 第 6 組—第 10 組

11:00—11:15（発表 10 分，質疑応答 5 分）

11:15—11:30

11:30—11:45

11:45—12:00

12:00—12:15

12:15—12:30

場所：逸夫楼（3F）W302、W303、W304、W305、W306 教室

**昼休み（12:30—13:30）**

第三回日本語教育グローバルネットワーク各国代表者会議

場所：逸夫楼シェイクスピアホール（莎翁厅、1F）

ワークショップ・分科会

**ワークショップ七（13:30—15:00）**

主 題：『現代日本語書き言葉均衡コーパス』の概要と日本語教育への応用

報告者：山崎誠（国立国語研究所）、  
プラシヤント・パルデシ（国立国語研究所）、  
今村泰也（国立国語研究所）、  
赤瀬川史朗（Lago 言語研究所）、  
李在鎬（国際交流基金日本語試験センター）  
小林ミナ（早稲田大学）、曹大峰（北京日本学研究センター）

場 所：逸夫楼学術ホール(3F)

**ワークショップ八（13:30—15:00）**

主 題：中国における大学日本語教育の現状と発展

報告者：陳俊森（華中科技大学）、張麗穎（北京郵電大学）、  
侯仁鋒（県立広島大学）、徐 曙（上海對外貿易学院）、  
王婉莹（清華大学）

司会者：王鉄橋（洛陽外國語学院）・張佩霞（湖南大学）

場 所：逸夫楼 AX101 教室

**ワークショップ九（13:30—15:00）**

主 題：新しい日本語教材開発のための中日協働プロジェクトがもたらすもの——「Can-do Statements」を用いた教材開発

報告者：徐敏民（華東師範大学）、彭瑾（華東師範大学）、喬穎（華東師範大学）  
丸山千歌（横浜国立大学）、奥野由紀子（横浜国立大学）  
小川誉子美（横浜国立大学）、四方田千恵（横浜国立大学）

場 所：逸夫楼 AX102 教室

**ワークショップ十（13:30—15:00）**

主 題：JF 日本語教育スタンダード Can-do

報告者：押尾和美（国際交流基金）、伊東祐郎（東京外国語大学）  
森本由佳子（国際交流基金）、當作靖彦（カリフォルニア大学）  
島田徳子（国際交流基金）

場 所：逸夫楼 AX202 教室

**ワークショップ十一（13:30—15:00）**

主 題：異文化コミュニケーションとしての漢字・漢語・漢文

報告者：渡辺さゆり（札幌大学）、唐煒（北海道大学）、白井純（信州大学）  
朴均轍（全州大学）、林立萍（台湾大学）  
司会者：高田智和（国立国語研究所）  
場 所：逸夫楼シェイクスピアホール（莎翁厅、1F）

**分科会Ⅲ** 計 40 組（発表 13 分，質疑応答 5 分，会場移動 2 分）

13:30—13:48  
13:50—14:08  
14:10—14:28  
14:30—14:48  
14:50—15:08

**ティーブレイク**（15:00—15:15）

15:15—15:33  
15:35—16:53  
15:55—16:13  
16:15—16:33  
16:35—16:53

場所：逸夫楼

(1F) W102、W103、W104、W105、E102、E104、E105 教室  
(2F) W202、W203、W204、W205、E202、E203、E204、E205 教室  
(3F) W302、W303、W304、W305、W306、E302、E303、E304、E305、E306  
教室  
(4F) W402、W403、E402、E403、E404、E405 教室  
(5F) W503、W504、W505、W506、E505、E506 教室  
(6F) W602、W603、W604 教室

**ポスター発表Ⅲ**（60 分+準備時間 10 分）計 3 組

13:30—14:30  
14:40—15:40  
15:50—16:50

場所：逸夫楼（3F）M304、M305、M306 教室

**第二回全体会議式**（17:00—17:40）

場所：逸夫楼学術ホール（3F）

第一部 分科会報告(テーマ別)

司会者：徐一平(北京日本語学研究センター主任)

A：異文化コミュニケーションと日本語教育

B：日本語研究と日本語教育

C：日本文学研究と日本語教育

D: ビジネス日本語の日本語教育

E: 日本語教育

## 第二部 閉会式

1. 大会旗譲渡式
2. 第十回世界日本語教育研究大会主催国御挨拶
3. 第十一回世界日本語教育研究大会主催国御挨拶
4. 閉会の言葉

**交流会** (18:30—20:00) (申込者のみ)

場所: 天津賓館

交流会の後 (1) ホテルに帰着 (21:30 までにホテルに帰着)

(2) 海河夜景の観光 (20:30-21:30) (旅行代理店の予約が必要)

出発場所: 古文化街埠頭

**22:00 までにホテルに帰着**

8月22日(月)

各宿泊施設にて解散。